



岩手医科大学附属病院高度看護研修センター 緩和ケア認定看護師教育課程

～受講を考えているみなさんへ修了生からのメッセージ～No. 2

【学ぶことそのものがとても楽しく感じられました】

緩和ケア認定看護師教育課程では、緩和ケアの専門知識だけでなく、特定行為研修を通して臨床推論力も高めることができます。分からなかったことが理解できるようになる過程や、これまでの経験に裏付けが得られることで、学ぶことそのものがとても楽しく感じられました。学習だけでなく、これまで向き合ったことのない感情と出会うこともあります。人として大きく成長できる機会にもなります。また、同じ志を持つ仲間と過ごす時間は本当に楽しく、短期間にもかかわらず一生ものの友人ができました。終盤には実習やケースレポート、修了試験など大変なことも続きますが、教員の皆さまが親身になって支えてくださるため、最後には「やってよかった」という気持ちでいっぱいになります。岩手は空がいつもきれいで、気候も良くとても過ごしやすい場所です。研修センター周辺も開発が進んでおり、生活に不便はありません。観光できる場所も多く、充実した時間を過ごせます。ただ、移動のことを考えると車があるとより便利かもしれません。総じて言えば、岩手医科大学附属病院高度看護研修センター緩和ケア認定看護師教育課程で学習できたことは良い経験以外何もないです。



【温かな指導と仲間を支えられて、自分自身の看護を見つめ直した濃密な時間でした】

緩和ケア認定看護師教育課程での歩みは、単なる知識の修得に留まらず、自身の看護実践を言語化するという、かつてないほど深い内省の時間となりました。臨地実習やケースレポート作成において壁にぶつかることもありましたが、緩和ケアの第一線で活躍される諸先生方の熱意あるご指導と、切磋琢磨し合う仲間の存在が、何よりの支えとなりました。特定行為研修生とのディスカッションは、看護の枠を超えた多角的な視点を与えてくれ、自身の成長を肌で感じる貴重な機会となりました。岩手医科大学附属病院高度看護研修センターは、温かな指導体制のもとで学びに没頭できる最高の環境です。さらに、岩手の豊かな食や観光は、自身のウェルビーイングを高め、学習の活力を与えてくれます。ここで得た経験と出会いは、私の看護師人生において一生の宝物です。志を共にする皆様、ぜひこの場所で新たな扉を開いてください。



【踏み出せば、なんとかなると思える場所です】

とにかく温かい人柄の人が多。先生方も、町の人も。そして、講師陣が豪華なところは魅力的です。私は指導体制も整っていない職場なので、受講前は色々心配な事がたくさんあったけれど、相談に乗ってもらえて、サポートもしていただきました。一歩踏み出してしまえば何とかなると思える場所です。



【「遠方の地でやっていけるだろうか」という不安を、先生方の優しさと岩手の魅力が安心に変えてくれました】

岩手医科大学附属病院高度看護研修センターの魅力ですが

- ・教員の先生方をはじめ、講師の先生方がとても優しい。
- ・講師の先生の中には、緩和ケア関係の本でお世話になった方々もいらっしゃる。
- ・病院から見える岩手山がとても素敵。
- ・院内に美味しいパン屋がある。
- ・どんなに不安に押しつぶされそうになっても、教員の先生が温かく受け止めてくださる。などなど。

あげたらキリがないのですが、とにかくみなさん優しいです。

半年近く地元を離れ、慣れない土地での生活になるので、不安はあると思います。雪国ですし、雪の心配もありますよね。雪が降らない土地にお住まいなら尚更だと思います。ですが、雪が本格的に降り始めるころには実習で各地に行きますので、毎日雪に怯えるということは少ないと思います。雪が降った景色は、色がなくなって、水墨画の世界のようです。

実習中は先生方が温かく支えてくださいます。遅い時間に相談しても、嫌な顔せず話を聞いてくださいました。高度看護研修センターの1番の魅力は、教員の先生方だと思います。先生方がいらっしゃるおかげで、誰も挫けることなく、みんなで修了式を迎えることができたんだと思います。

岩手の魅力ですが、食べ物が美味しいです。附属病院の近くに美味しいじゃじゃ麺屋さんがあります。美味しいので食べに行ってみてください。盛岡駅の近くにも、昔ながらの喫茶店や美味しいコーヒー屋さんがあります。カフェ巡りをするのもおすすめです。あと、冷麺がとにかく美味しい。本場の冷麺を食べると、今まで自分が食べていた冷麺はゴムだったんじゃないかと思えます。それくらい美味しいです。

伝えたいことはたくさんありますが、高度看護研修センターの教育課程は本当におすすめです。私の拙い言葉だけでは伝わらないと思うので、先生方とお話をして、ぜひその魅力にとりつかれてください。

【気軽に相談できるから、一步ずつ着実に進めました。 先生方が真摯に向き合ってくれる安心の環境です】

大きな魅力は先生方がとても優しく、気軽に相談しやすいということです。学習面だけでなく不安なこと、様々な悩みにも真摯に向き合ってくれます。おかげで安心して学びに集中できました。また講師の先生方の数も多く、それぞれの専門性から多くの学びを得ることができました。岩手は美味しい食べ物がたくさんです。わんこそばや、じゃじゃ麺、冷麺。岩手の地でたくさん美味しいもの食べながら、緩和ケアに熱い先生方と共に、一緒に緩和ケア認定看護師目指しましょう。



【「なりたい緩和ケア認定看護師」に一步近づけた場所です】

岩手医科大学附属病院 高度看護研修センターで学ぶことができ本当に良かった!!

私は緩和ケアが好きで、「緩和ケア認定看護師を目指しませんか？」と先輩に声をかけていただき、緩和ケア認定看護師教育課程の受講を決意しました。

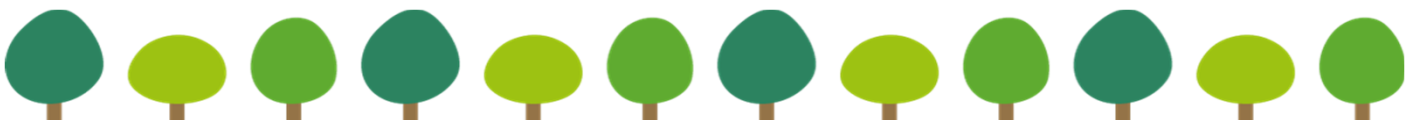
岩手を選択した決め手は、ウェブでの受験相談会でした。教員の方々の、受け止め包み込む、正に緩和ケアのような優しさに触れ、こんな認定看護師になりたいと、願いが強くなりました。

入学してみると、学びたかったことをじっくり熟考できる環境であり、深く自身と向き合い内省することができました。未熟な自分に自信を無くし挫けそうな時もありましたが、そんな時は必ず教員の方々が、どんな小さなことでも丁寧に聴いて受け止め導いてくださいました。師であり母であり兄のような温かい存在に包まれ支えられ、頑張り抜くことができました。

また、同期という大切な仲間にも恵まれました。同じ目標を持って全国から集結した仲間と協力し合い、楽しく助け合って学ぶことができました。

360度パノラマの美しい四季の風景に囲まれながら、じっくりしっかり集中して学ぶことができる環境です。

緩和ケア認定看護師を目指す皆様、岩手は貴方の夢が叶うところだと思います。自分らしさも大切に、貴方の目指す認定看護師への道へ、一步踏み出してみませんか？



【不安だった岩手での生活が、いつの間にか充実した学びの環境に。仲間と気分転換もしながら、しっかり学べました】

私が、緩和ケア認定看護師教育課程を受講するのに、心配していたことは、学習についていけるのか、岩手という土地で生活できるのか、ということでした。しかし、岩手に住んでみると、自然豊かで、ゆっくりした時間を過ごすことができ、学ぶにはとてもよい環境でした。共に学んだ研修生も同じ志しであることから、すぐに打ち解け何でも話せる大切な仲間ができました。そんな仲間と週末は、沢山遊び、気分転換もしながら、大好きな緩和ケアを学ぶことができました。学習面では、辛い時もありましたが、仲間と優しい先生や講師の方々に支えられ、岩手医科大学附属病院、高度看護研修センターで学ぶことができてよかったと思っています。実習、ケースレポート発表会なども先生方の手厚いサポートを受けながら、沢山のことを学ぶことができました。緩和ケア認定看護師を目指すなら、岩手で学ぶことをお勧めします。



【教育課程での学びのすべてが、認定看護師としての今の自分に繋がっています】

教育課程では新たな知識として学ぶべきことも多くありましたが、それとともに自分で考えなくてはならないことも多く、あらためて学ぶことの難しさを実感しました。しかし、教育課程で学んだことが今の認定看護師としての自分にしっかりと結びついていると感じています。日々学習に追われていて(課題やテストなどなど)時がすぎるのが早かったと感じます。その中でも日々親身になって相談にのっていただいた先生方(家庭の事情なども多々考慮していただきました)、本来は関わるのが難しいような著名な講師陣(名だたる先生方)、そして一緒に勉強していた研修生の助け(テスト前は特に助けてもらいました)もあり、なんとか乗り切ることができたと思います。当時は早く修了したいと思っていましたが、今となってはすごく楽しく、充実した日々だったと感じています！特に岩手は美味しいものたくさんありました！(だいぶ体重は増えました、、、)ぜひ岩手の美味しいものいっぱい食べてみてください！

